

The Basis 第5号： 標題紙,目次,執筆者一覧,編集後記,奥付

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2016-07-01 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://mu.repo.nii.ac.jp/records/193

武蔵野大学教養教育リサーチセンター紀要

The Basis

第5号

特集：産学連携ゼミ

2015年

武蔵野大学教養教育リサーチセンター編

目 次

特集：産学連携ゼミ

「産官学連携ゼミ」とは	洞口 光由	5
産官学連携プログラム		
—「ホスピタリティ産業ゼミ」及び「最先端ホスピタリティマインド」レポート—	角田 陽子	9
産官学連携ゼミ事例報告—地方自治体への長期インターンシップ—	小西 和信	19
産学連携ゼミ・スポーツマネジメントの紹介		
—2020年東京オリンピック・パラリンピック開催を見据えて—	上村 智士郎	33

論 文

大学教育編

The Role and Results of Motivating Students to Autonomous Learning in “Environmental English Courses”	櫻井 千佳子・岡野 恵	47
「大学の学校化」と大学生の「生徒化」	岩田 弘三	65
武蔵野大学における初年次教育「武蔵野 BASIS」の効果		
—自己の探求プログラムの効果検証—	中村 剛・熊谷 太郎	89
「生徒化」した学生の授業への期待	黒河内 利臣	101
大学生の趣味とキャンパスライフ		
—オタク趣味に関する女子学生へのインタビュー調査から—	山口 晶子	119
既存コミュニティから考える学習成果物への意味づけの多様性		
—学習者による教師の指示以外の ICT 利用行動を調査して—	藤浦 五月・宇野 聖子	137

人文・社会科学編

Chaplaincy and the Provisions of Spiritual Care	小西 達也	161
近現代教育史のなかの教育勅語—研究成果の検討と課題—	貝塚 茂樹	171
プロティノスのエネアデス II-9 グノーシス駁論にみられるサーンキヤ学派の徴候について	小林 博和	189
カントと自己の諸相—「誤同定をつうじた誤りへの免疫」から自己の捉え方へ—	和田 慈	203
物理的・社会的制約から考える再生可能エネルギー活用の可能性 ..	田辺 直行・新津 尚子	213
IT 利用と地域活動に関する一考察	沼田 秀穂・池田 佳代	231
「物の心」の史的考察—本居宣長の「物のあはれ」(その 1)—	水野 雄司	245

近刊著書紹介

トム・ガリー、佐藤洋一、中竹真依子、佐竹幸信、エイミー・ミルズ編著 『Changing Roles of Foreign Language Teaching/Learning in the Context of Globalization in Japan—グローバル化時代の外国語教育学研究—』	中竹 真依子	261
大島勇人・浜島幸司・清野雄多著 『学生支援に求められる条件—学生支援 GP の実践と新しい学びのかたち—』	浜島 幸司	263

執筆者一覧（掲載順）

（*は、教養教育リサーチセンター客員研究員。）

洞口 光由	人間科学部教授	小西 達也	看護学部教授
角田 陽子	教養教育リサーチセンター客員講師*	貝塚 茂樹	教育学部教授
小西 和信	文学部教授	小林 博和	教養教育部非常勤講師*
上村 智士郎	教養教育リサーチセンター客員講師*	和田 慈	教養教育部非常勤講師*
櫻井 千佳子	環境学部准教授	田辺 直行	教養教育部非常勤講師*
岡野 恵	大正大学表現学部教授	新津 尚子	教養教育部非常勤講師*
岩田 弘三	人間科学部教授	沼田 秀穂	教養教育部非常勤講師
中村 剛	教育学部講師	池田 佳代	清泉女学院大学人間学部准教授
熊谷 太郎	松山大学経済学部教授	水野 雄司	教養教育リサーチセンター客員研究員*
黒河内 利臣	教養教育部非常勤講師*	中竹 真依子	人間科学部講師
山口 晶子	聖徳大学非常勤講師*	浜島 幸司	同志社大学学習支援・教育 開発センター准教授*
藤浦 五月	教養教育部非常勤講師		
宇野 聖子	教養教育部非常勤講師		

編集後記

『武蔵野大学教養教育リサーチセンター紀要 The Basis』第5号をお届けいたします。本号では、「産学連携ゼミ」と題して特集企画を組みました。「産学連携ゼミ」とは、3・4年次の2年間、企業・自治体等と連携し、学科横断のゼミ形式の授業と、連携先でのインターンシッププログラムの実施を主たる内容とするゼミであり、弊センター所属の先生方が担当されています。同ゼミは、産業界等のニーズを取り入れながら、大学と企業・自治体による協働開発プログラムの構築をも視野にいており、学内外から注目を集めております。今回、「産学連携ゼミ」を担当されている4名の先生方にゼミの概要等をご報告いただきました。本特集をきっかけに同ゼミの意義・重要性が広く周知され、各方面において関心が益々惹きされますことを願っております。

また、本号においては、特集に加えて、投稿論文13本と近刊紹介2本という、多数の力作をお寄せいただきました。さらに、今回は英語論文も2本、ご寄稿いただいたこともあり、例年にも増して、多様性に富んだ、充実した紀要になったことと存じます。ご投稿くださいました先生方、ありがとうございました。

最後に教養教育リサーチセンターの志村清美様には編集事務作業の各段階で多大なご協力をいただきましたことを、この場をかりて御礼を申し上げます。

（紀要編集委員会）

武蔵野大学教養教育リサーチセンター紀要 The Basis 紀要編集委員

編集委員長 石上 和敬
編集委員 岩田 弘三
藤田 祐介

※執筆要項等のご案内については、以下のサイトよりご確認ください。

「教養教育リサーチセンター」

http://www.musashino-u.ac.jp/facilities/liberalarts_education.html

武蔵野大学教養教育リサーチセンター紀要 The Basis 第5号

2015年3月1日発行

編集 武蔵野大学教養教育リサーチセンター 紀要編集委員会

発行所 武蔵野大学教養教育リサーチセンター

〒202-8585 東京都西東京市新町1-1-20

製作所 文選工房

印刷所 モリモト印刷株式会社
